



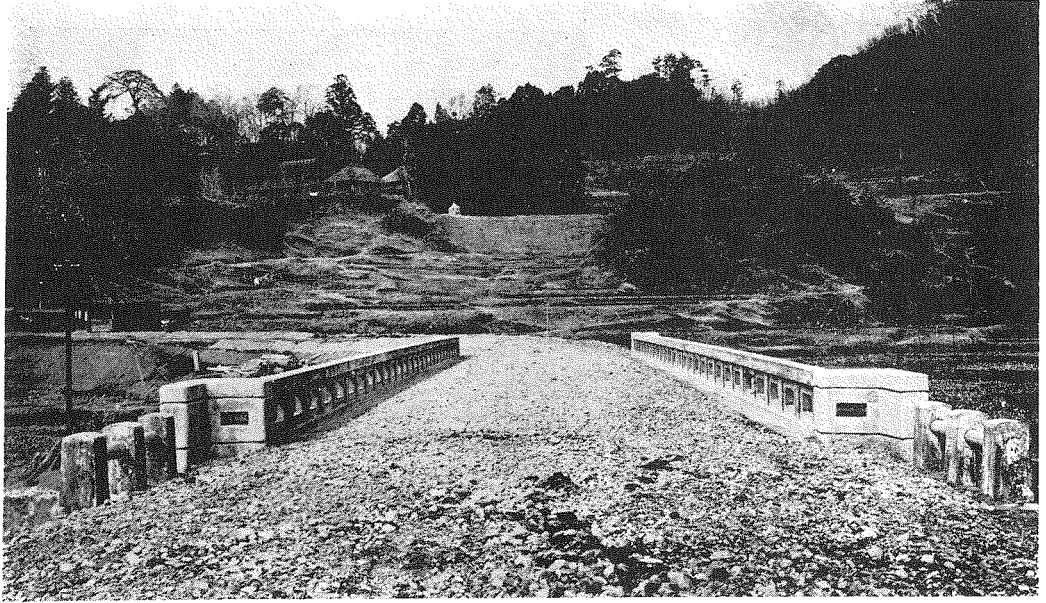
1. 瀧川橋の全景

瀧 川 橋

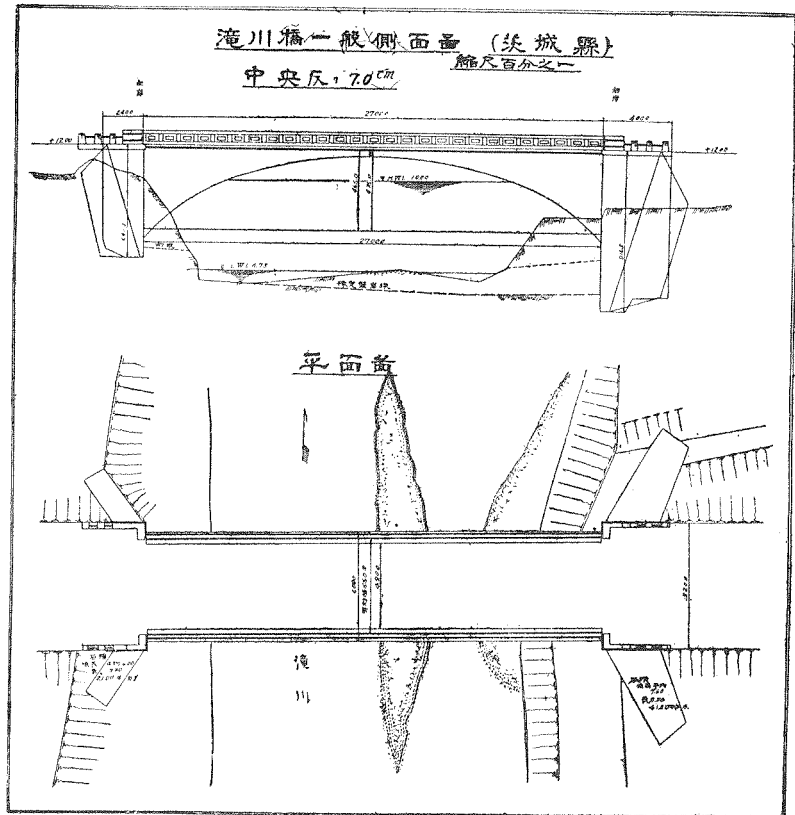
茨 城 縣 土 木 課 設 計

縣北の名勝四度の瀧（日本二十五勝）を背景とし、滾々と湧き出る新しい温泉郷を抱擁するこの袋田の溪谷は、幽邃な仙郷として、近頃都人士の間にも相當知られて來た。その四十丈の大瀧より落つる清冽な流れは、所謂瀧川となりて、府縣道大子太田線を切斷する。この邊は一體に岩盤で、拱橋としては絶好の

地點であり、風致を添ふる上からも、この型式が望まれた。本橋は長27.0米、拱矢4.5米、有効巾員5.5米、工費12,000圓、起工は昨年四月で、六月末のあの茨城水害の餘波を受け、型枠支保工全部流失し、重ねて八月末には再び大被害を蒙つて、工期の二倍を要し、この程完成した苦勞の橋梁である。（池内技師）



2. 瀧川橋の正面



3. 瀧川橋平面及側面圖